いつも当社システムをご利用いただきありがとうございます。
今月分の請求書をご査収の程よろしくお願い申し上げます。

いつも大変お世話になりありがとうございます。
日差しはすっかり春めいてきました。皆さまはいかがお過ごしでしょうか。

春の日差しに誘われて、梅の花を見に行ってきました。
「月ヶ瀬」という名をはじめて知ったのは、手作り市でみつけた有機栽培のお茶のパッケージでした。なんともすてきな名前！！最初はただの商品名なのかと思っていたのですが、のちに奈良県のお茶の名産地だということを知りました。そして今年、この地が鎌倉時代からの梅の名所でもあると知り、早速行ってまいりました。

なんともアクセスが不便な場所なのですが、Google マップで検索するとバスの時間も出てくるし「間違いない、大丈夫！」と思い、よく調べもせずに出かけました。
大阪から奈良へ～そして伊賀上野～さらにバスで月ヶ瀬へ移動するプランです。途中の「月ヶ瀬口」で降りる人が大勢いて、「あれ？もしかして？」と思いつつ、Google マップを信じて下車しませんでした。ところが、よくみると社内の吊り広告に月ヶ瀬口から臨時バスの案内が・・・。まぁ、仕方ないです。当初の予定通り、伊賀上野から上野駅へいって、バスに乗って月ヶ瀬方面へ。Google には「尾山坂」で下車と表示されているのですが、人々は一つ手前の「尾山」で降りていきます。「きっと、ここで降りた方がいいのだろうなぁ・・・」と思いつつ、Google に振り回されている自分が面白くなってきて、「尾山坂」までいってみました。結局、何も無い坂の途中でおろされて、ひとつ前のバス停まで歩いて戻りました。文明の利器に頼り過ぎはいけませんね。でも、メイン通りから外れた何の変哲もない道路をブラブラ歩いたりするのも、わたしの好きなことのひとつだと思うと、それも楽しくなってきました。

尾山のバス停にもどり、お店や庭の梅を眺めながら人の流れに従って歩きました。名張川の川沿いから山腹にかけて約１万本の梅の木があるそうです。梅は残念ながら、最盛期を逃してしまったようで、半分くらいは散っていました。それでも、高い場所から川辺の梅を見下ろす風景は素晴らしく、テラスで梅を眺めながら食事したり、お土産物屋さんで、人々が楽しんでいる様子をながめたりしながら、山道を散歩しました。
「盆梅」のお店に立ち寄ったり、甘酒やコーヒーを飲んだりしたりしながらブラブラしたのですが、あまり遠くに行きすぎて、本数が少ないバスに乗り遅れると困るし、結構歩き疲れたので早々に帰ることにしました。
帰りは臨時バスで月ヶ瀬口へ向かいました。道中で、「京都高山郵便局」という看板をみつけて「？」となりました。調べると、この辺りは三重と奈良と京都の県境が入り組んだ場所になっていました。道理で公共交通機関でのアクセスが不便なわけです。

時期を逃したとはいえ、素晴らしい景色でした。地元の人がいうには、昨年は３月が見ごろで桜と同時くらいのタイミングで咲いたのだそうです。いつもなら２週間くらいは見ごろがつづくそうなのですが、今年は長持ちしなかったとおっしゃっていました。来年はタイミングをあわせて満開の梅が広がる様子をみてみたいとおもいます。

寒くなったり暖かくなったりしながら、春が近づいてきました。もうすぐ桜の季節、今年も楽しみです。皆さまもどうぞご自愛くださいませ。

梅林のむこうにとうとうと流れる名張川

梅林公園

盆梅

今月も最後までお読みいただき
ありがとうございました。
来月もよろしくお願いいたします。

株式会社ユニコーン
大阪市中央区大手通 1-1-2　TEL.06-6943-4560　FAX.06-6920-5311